

第18課 難以、不能與可能：がたい・わけにはいかない・かねる・ようがない・どころではない・得る／得ない

第18課對應《新完全マスター N2》第1部「II 主觀を含めて説明する（帶主觀説明）」的第18課，主題是「～できない・困難だ・～できる」，也就是帶主觀語感地說「做不到、很難、有可能」。N3 學過 ～にくい、～られない 等基本講法；本課再加入六個更細緻的表達：主觀上「難以...」的 ～がたい、情理上「不能...」的 ～わけにはいかない／～わけにもいかない、婉拒而「辦不到」的 ～かねる、根本「無從...」的 ～ようがない、「哪有餘裕／心情...」的 ～どころではない，以及表示可能性的 ～得る／～得ない。

■ 今課目標

- 用 ～がたい 表達主觀上「難以...」，只接「想像、理解、相信、言說」一類動詞，不表能力做不到。
- 用 ～わけにはいかない／～わけにもいかない 表達「(情理、道義上) 不能...」，主語通常是說話人自己。
- 用 ～かねる 表達「無法...、難以...」，多用於婉拒或客氣地表示辦不到。
- 用 ～ようがない 表達「無從...、想...也沒辦法」，強調根本沒有方法、不可能。
- 用 ～どころではない 表達「哪有餘裕／心情做...」，程度遠遠不止「做不到」。
- 用 ～得る／～得ない 表達「有可能...／不可能...」，肯定形讀 える／うる，否定形讀 えない。

一、～がたい：難以...（主觀上很難）

■ 心裡很難接受、很難做到

～がたい 表示「要做某件事在主觀上很難、很難辦到」，等於『～することが難しい』。重點是：它不用來講「能力上做不到」，而是接「想像する、理解する、信じる」這類與內心活動有關的動詞，或「言う、表す」這類與言說有關的動詞，表示「實在難以相信／難以理解／難以言喻」。語氣偏書面、鄭重。

■ 形式規則

接續：V.ます + がたい（信じ+がたい、理解し+がたい）。只接「想像する・理解する・信じる」等心の働き，或「言う・表す」等發言類動詞；不表「能力上做不到」。

■ 例句

1. あんなに穏やかな人があんな行動をとるとは、今でも信じ**がたい**。
→ 那麼溫和的人竟會做出那種舉動，至今仍難以置信。（信じる）
2. 担当者の説明はどうにも理解し**がたく**、何度も聞き返してしまった。
→ 負責人的說明實在難以理解，我忍不住反覆追問了好幾次。（理解する）
3. 初めてその絵を見たときの感動は、言葉では言い表し**がたい**ものだった。
→ 第一次看到那幅畫時的感動，是言語難以形容的。（言い表す）
4. 双方の言い分を聞いたが、どちらの主張も完全には受け入れ**がたい**。
→ 雙方的說法我都聽了，但無論哪一方的主張都難以完全接受。（受け入れる）

二、～わけにはいかない・～わけにもいかない：(情理上) 不能...

■ 於情於理都不能這樣做

～わけにはいかない 表示「因為有社會常識、道義、心理上的顧慮等理由，所以不能做某事」。和～がたい一樣，它不是「能力上做不到」，而是「於情於理不該、不能」。主語通常是說話人自己。～わけにもいかない 語氣稍委婉，常在「既不能 A、也不能 B」的脈絡裡使用，表示「也不能就這樣...」。

■ 形式規則

動詞辭書形 + わけにはいかない／わけにもいかない。表示因常識、道義、心理顧慮而「不能...」，並非能力做不到；主語通常是說話人自己。

■ 例句

1. 熱を出した子供を一人で家に置いて、出かけるわけにはいかない。
→ 不能把發燒的孩子一個人留在家裡就出門。(道義上不能)
2. どんなに親しくても、こんな大金をあなたから借りるわけにはいかない。
→ 再怎麼要好，這麼一大筆錢我也不能向你借。(情理上不能)
3. 大事な発表の前日だから、風邪ぐらいで休むわけにはいかない。
→ 明天就是重要的報告，不能因為小感冒就請假。
4. 終電は出てしまったが、会社に泊まるわけにもいかず、途方に暮れている。
→ 末班車已經開走了，可又不能就這樣睡在公司，真不知如何是好。(わけにもいかず)

三、～かねる：無法...、難以... (婉拒、辦不到)

■ 這個立場下實在辦不到

～かねる 表示「在現在這個狀況、條件，或以說話人的立場來看，無法做某事」。它常用在客氣地婉拒、或表示「礙難照辦」の場合，語氣鄭重而委婉，比直接說「できません」柔和。和前兩個一樣，它不表示「能力上做不到」。注意：肯定的～かねる是「辦不到」，但～かねない（將在後面課程學）反而是「很可能會... (不好的事)」，意思相反，別混淆。

■ 形式規則

接續：V.ます + かねる (賛成し+かねる、答え+かねる)。多用於客氣婉拒或表示礙難照辦；不表「能力上做不到」。

■ 例句

1. メールのご相談だけでは、こちらでは判断しかねます。一度ご来店ください。
→ 僅憑電郵上的諮詢，我們這邊難以判斷。請您親自到店一趟。(婉拒)
2. お気持ちは分かりますが、その案にはどうしても賛成しかねます。
→ 我能理解您的心情，但那個方案我實在無法贊成。(客氣反對)
3. 個人情報に関わるご質問には、お答えしかねますのでご了承ください。
→ 涉及個人資料的問題，恕難回答，敬請見諒。
4. 泣いている子供を見かねて、結局その人が荷物を持ってあげた。
→ 實在看不下去哭泣的孩子，那個人最後還是替他拿了行李。(見かねて=看不過去)

四、～ようがない：無從...、想...也沒辦法

■ 想做也找不到方法

～ようがない 表示「就算想做，也不知道該怎麼做、根本沒有方法」，強調的是「方法完全沒有」或「不可能如此」的語感。常見於「連絡しようがない（想聯絡也沒辦法）」這類沒有手段的情況，也可表示「不可能會變成那樣（～はずがない）」。

■ 形式規則

接續：V.ます + ようがない（連絡し+ようがない、言い+ようがない）。表示「沒有方法」或「不可能如此」，強調不可能的語感。

■ 例句

1. 引っ越し先も電話番号も分からないのだから、今となっては連絡しようがない。
→ 搬去哪裡、電話號碼都不知道，事到如今也無從聯絡。（沒有方法）
2. これだけの実力があるのだから、今回の負けは運が悪かったとしか言いようがない。
→ 有這樣的實力，這次落敗只能說是運氣不好，沒別的可說。（言いようがない）
3. 駅からまっすぐ来るだけだから、道に迷いようがないと思うけどね。
→ 從車站一直走過來就到了，我想是不可能迷路的吧。（不可能如此）
4. 部品がもう手に入らない以上、この古い機械は直しようがない。
→ 零件既然已經買不到，這台舊機器也無從修起了。

五、～どころではない：哪有餘裕／心情...

■ 連這麼做的餘地都沒有

～どころではない 表示「因為沒有金錢、時間、心情等餘裕（或太吵、生病等情況），根本不是做某事的時侯」。它的程度遠遠不止「做不到」，而是「哪裡談得上做那個」的強烈否定。後句常補充當下真正的處境。接名詞或動詞辭書形。

■ 形式規則

名詞／動詞辭書形 + どころではない。表示因沒有金錢、時間、心情等餘裕，根本不是做某事的時侯；否定的程度遠強於『做不到』。

■ 例句

1. 提出が明日に迫っていて、週末は旅行どころではない。
→ 明天就要交了，這個週末哪有心情去旅行。(名詞)
2. 隣の席の人たちがうるさくて、落ち着いて食事を楽しむどころではなかった。
→ 鄰桌的人太吵，根本沒辦法安靜地享受用餐。(動詞辭書形)
3. 当時は生活が苦しくて、貯金どころではなく、毎日働き続けていた。
→ 那時生活拮据，哪裡談得上儲蓄，每天只能不停地工作。(どころではなく)
4. 地震の直後は、家族の無事を確かめるのに必死で、片付けどころではなかった。
→ 地震剛過時，光是確認家人平安就已拼盡全力，根本顧不上收拾。

六、～得る／～得ない：有可能...／不可能...

■ 理論上有沒有這個可能

～得る 表示「有可能發生、做得到（有那個可能性）」；～得ない 表示「不可能、沒有那個可能性」。和前面的句型不同，這一組講的是「可能性的有無」。注意它不太用於「某個人日常的能力」（例：會說英語）或具體狀況下的可能（例：沒喝酒所以能開車）。讀音上，肯定形『得る』有 える／うる 兩種讀法，作補助動詞時讀 うる 較多；否定形『得ない』固定讀 えない。「あり得る（有可能）／あり得ない（不可能）」是極常用的搭配。

■ 形式規則

接續：V_{ます} + 得る／得ない（あり+得る、起こり+得る）。表示可能性的有無；肯定形讀 える／うる（補助動詞多讀 うる），否定形讀 えない。不太用於個人日常能力或具體狀況下的可能。

■ 例句

1. こうした事故は、注意していてもだれにでも起こり得る。
→ 這類事故就算再小心，也是任何人都有可能遇上的。(起こり得る＝有可能發生)
2. 經濟の發展と環境の保護は、工夫しだいで両立し得るはずだ。
→ 經濟發展與環境保護，只要下功夫，理應是有可能兼顧的。
3. あの慎重な彼がそんな初歩的なミスをするなんて、まったくあり得ない。
→ 那麼謹慎的他竟會犯這種低級錯誤，根本不可能。(あり得ない)
4. 人間が百メートルを五秒で走るなど、現実には考え得ない話だ。
→ 人類百米跑五秒，在現實中是不可能想像的事。

七、常見錯誤與總整理

六個句型的核心意思與接續

句型	核心意思	接續
～がたい	主觀上難以... (心の働き／發言)	ます-stem
～わけにはいかない／にもいかない	(情理、道義上) 不能...	動詞辭書形
～かねる	無法...、難以... (婉拒、辦不到)	ます-stem
～ようがない	無從...、想...也沒辦法	ます-stem
～どころではない	哪有餘裕／心情... (程度更強)	名詞／動詞辭書形
～得る／～得ない	有可能...／不可能...	ます-stem

■ 常見錯誤

- **×** 重すぎて、この荷物は一人では持ちがたい。
○ **重すぎて、この荷物は一人では持てない。／持ちにくい。**
がたい 接 V.ます 但只用於「想像・理解・信じる」等心の働き或發言類動詞；單純「能力上做不到」要用 ～られない／～にくい。
- **×** 終電が出てしまったが、会社に泊まらないわけにはいかない。
○ **終電が出てしまったが、会社に泊まるわけにはいかない。**
わけにはいかない 接動詞辭書形，表「(情理上) 不能做這件事」；要說「不能不做」是另一個句型 ～ないわけにはいかない，意思相反，別混用。
- **×** その案には賛成するかねます。
○ **その案には賛成しかねます。**
かねる 接 V.ます (賛成し)，不接辭書形 (賛成する)。
- **×** 連絡先が分からないので、知らせようがない。
○ **連絡先が分からないので、知らせようがない。**
ようがない 接 V.ます (知らせ+ようがない)，不接辭書形 (知らせる)。
- **×** あの人がうそをつくなんて、絶対にありえないだ。
○ **あの人がうそをつくなんて、絶対にあり得ない。**
得る／得ない 接 V.ます (あり+得ない)，本身已是動詞，不再加「だ」；否定形讀えない。

自己輸出：用 がたい・わけにはいかない・かねる・ようがない・どころではない・得る／得ない 各寫一句。可寫一件「難以置信」的事、一個「於情於理不能做」的決定，或一句「客氣婉拒」的回覆。
